

フィリピン ALLC での体験談

私が今回のプログラムに参加した理由は、英語圏での生活に触れてみたかったと同時に海外生活をして刺激を得たかったからです。その中でも期間が1か月ほどあり、費用も安く済むこのプログラムは私にとって非常に魅力的でした。フィリピンの町並みは日本で私たちが普段生活している環境とは全く違います。交通量も多いですし、目に入ってくる人たちや周りを見渡してみても違いは明らかです。ですがその目に見える違いが皆さんの刺激になり、それが留学の醍醐味ではないでしょうか。

留学先での学習は基本的にはすべて英語での授業になります。英語の4技能に焦点を当てて授業は行われ、総合的に能力を鍛えることができます。このプログラムには、韓国、中国、インドネシアなど様々な国の人々が参加しています。自分だけ英語が話せずに不安になってしまうことがあるかもしれませんが心配ありません。先生方はもちろん、みんな優しい人達ばかりなので、間違いを恐れずに楽しく会話をしようという気持ちがあれば大丈夫です。

生活環境も1週間もすれば慣れてくると思います。水は買う必要はありますが、宿泊施設や周辺の施設も充実しているので特に困ることはなく、新鮮な気持ちで生活することができます。1日当たりのスケジュールは、大体皆さんが普段受けている1限から4限までをイメージしてもらえるとわかりやすいと思います。毎日の授業で英語の4技能を総合的に習い、その中で最終プレゼンテーションの準備を進めていきました。一人ではなくグループで行うものですし、先生方も手厚くサポートしてくださるので心配はいりません。授業後は、宿泊施設に戻り、夜ご飯を食べに行ったり、ジムで体を動かしたり、課題をやるなど自由に楽しく過ごすことができます。留学中のエピソードで印象に残ったことは、休日を使って観光に出かけたことです。フィリピンの首都であるマニラにある世界遺産のマニラ大聖堂で、フィリピンの文化を学んだことや、セブ島のきれいな海でマリンスポーツをしたことなどたくさん思い出があります。また、留学して学んだことはたくさんあります。それは自分自身で行動を起こすことは非常に重要だということです。例えば、この研修では自分から英語を話すかどうかで、コミュニケーション能力の向上に大きな差が出てきます。自分の周りには先生方をはじめとして、一緒に学ぶ生徒など英語が堪能な人たちがたくさんいます。その人たちに自分から積極的に話しかけることでその後の自分のコミュニケーション能力に大きく影響してきます。そのため、自分から積極的に動くことをお勧めします。また自分の視野が必ず広がります。日本の中だけで完結していた考え方が広がり、広い視野を持つことで学べることがたくさんあります。学んだことがあるとネクストアクションが決まります。帰国した後、自分はこのようなことをしてみたい、これについてもっと深く学びたいなど、自分自身で行動する力が身に付けられると思います。

語学の上達についてですが、正直飛躍的な進歩は望めません。しかし、当然ながら成長はできます。最初は所々しか聞こえなかった先生の話が、しばらくすると聞こえるようになって

たり、自分が出てこなかった言葉がスムーズに出てくるようになります。また、自分は英語があまりうまく話せないと思っていても、話しているうちに、こんな簡単な英語で伝わるのだと驚くと思います。日本人は常に完璧な英語を話したがるため、コミュニケーションをとることを躊躇すると思いますが、自分が思っている何倍も簡単に伝えることができるので、結果的に上達に繋がるはずです。

最後に、私が最も述べたい留学を進める理由です。留学をすることにより、間違いなく自分自身が今まですることができなかった経験をするので、知識が増えます。そして知識のある人物は間違いなく他人から興味を持たれます。それが繋がって私は大きなコミュニティに発展していくと考えています。留学して得た知識をもとに、ぜひ自分のコミュニティを広げ、さらに多くの経験をしてほしいと思います。このプログラムは長期留学をするステップとしても間違いなく役に立つと思うので、ぜひ皆さんに参加してほしいと思います。留学を通して自分の可能性を広げていてください。